

中学校が開

校章制作者: 辺土名 恵太 (専修学校インターナショナルデザインアカデミー)



平成24年4月に島しょ地域の学校を統合して「うるま 市立彩橋小中学校」が開校しました。

春風の心地よい風がふく中、平安座島、浜比嘉島、宮 城島、伊計島のそれぞれの地域から登校してきた児童生 徒は、満面の笑みを浮かべ、これから新たにスタートする 「彩橋小中学校」での学校生活に期待と希望に胸を躍 らせ、スクールバスで登校した児童生徒は、初めてのバス 通学に緊張したものの、これまでとは違う多くの同級生 や友達と言葉を交わしながら、あっという間に溶け込ん でいました。

これから、新しい仲間とともに彩橋小中学校の歴史を 新たに築いてくれることでしょう!

こんな学校にします (学校経営計画)

- (1)学校生活を充実させ、児童生徒にとって、明 日も行きたくなる学校づくりに努めます。
 - ○自ら学ぶ児童生徒
 - ○心豊かで思いやりのある児童生徒
 - ○たくましくねばり強い児童生徒
- (2)小中併設の良さを生かし、児童生徒一人一人 を大切にした教育活動を展開します。
- (3)児童生徒の学力向上に力を入れます。中学 校は、45分授業7校時を実施します。(小中 とも補習指導を実施します)
- (4)小学校の外国語活動においては、英語ボラ ンティア(ネイティブ)を活用し、充実を図っ ていきます。
- (5)地域行事等への児童生徒の参加を推進し、 地域を誇りにし、地域を大事にする心を育み ます。

平成24年度 児童生徒在籍数

学 年	在 籍		
	男	女	計
小学1年生	6	4	10
小学2年生	9	15	24
小学3年生	9	10	19
小学4年生	11	10	21
小学5年生	10	15	25
小学6年生	10	13	23
中学1学年	2	10	12
中学2学年	13	11	24
中学3学年	11	11	22
合 計	8 1	99	180

※平成24年4月10日現在



(歌詞の意味)

彩橋小中学校のおかれた自然環境の特徴と四島のひとつの 文化教育の地域として、新たな創造の拠点になって欲しい。 教育目標であり、人間像。

め き

三番 しっかりと前を向いて、社会へ、世界へ、宇宙へ、羽ばた いてほしい。

(作曲のイメージ)-

全体的に元気よく、明るく前進して欲しい。前半は太平洋を乗り 越える行進を、中間部では四島をあやはしでつなぐ心のイメージ を、後半は故郷を誇りに飛び立つ若者のために、あえて琉球音階の 香りをちりばめています。